

〔様式1〕						平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月28日			記入者		内線	3119				
部 名	都市部		課 名	駐車場対策課		課長名	大貫 守				
事務事業名	有料自転車駐車場管理運営事業										
予算上の事務事業名	有料自転車駐車場管理運営費(本課分・委託分)										
1 総合計画における位置づけ				施策コード	32420						
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして										
政 策 名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます										
基本施策名	第4節 自動車・自転車駐車対策の推進									事業開始年度	
施 策 名	第2施策 自転車駐車対策の推進									昭和63年以前 ▼	
2 実施根拠及び関連法令・条例等	自転車等の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 相模原市営自転車駐車場条例										
3 個別計画の概要	概要										
計画名	自転車対策基本計画					自転車・原動機付自転車の適正利用の促進や自転車等駐車場の施設整備などを図ることで、自然環境に優しい乗物である自転車利用の促進を目指す					
計画年次	14	年度～	22	年度							
4 事業形態の区分	対策					▼					
5 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)										
利便性・経済性・快適性があり、地球環境にも優しい自転車利用を促進するため、利用者が安全に利用できる自転車等駐車場の整備の促進及び充実を図ることで、歩行環境の悪化や緊急車両通行妨害等をもたらす放置自転車を削減し、安全で快適な市民生活の促進を図る。						(2) 対象(誰、何)					
						自転車・原動機付自転車・125CC以下の自動二輪車の利用者					
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。											
<p>1 定期券自動更新機及び一時券売機の導入(平成16年12月6施設、平成17年2月4施設にリース方式で導入) 手作業で職員のいる時間帯のみで行っていた定期券の更新を、24時間いつでも更新できるように管理システムを機械化することで、利用者の利便性が飛躍的に向上するとともに、更新事務を省略し嘱託職員の事務量の削減を図った。又、シール式の一時券売機を導入することで無断駐車を削減し収入の増加を図った。</p> <p>2 125CC以下の自動二輪車の受け入れ(平成16年7月1日) 橋本駅南口路上自転車駐車場を除く11の市営自転車駐車場で、従来利用が認められていなかった125CC以下の自動二輪車を受け入れることで、放置車両の削減と利便性の向上を図った</p> <p>3 防犯カメラの設置(平成17年3月) 防犯カメラの設置することで、自転車等の盗難防止を図った。</p> <p>4 その他自転車駐車場の修繕及び賃借料等の支払など日常的な管理・運営を行った。</p>											
6 関連・類似事業や他市の状況											
7 事業費の推移	〔単位：千円〕										
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)						
事業費	328,567	316,484	315,893	370,121	323,521						
一般財源	1,869	0	0	46,600	0						
受益者負担金	326,151	315,965	315,893	323,521	323,521						
その他の特定財源	547	519	0	0	0						
人件費の合計	1,259	1,202	1,211	1,211	1,211						
事業コスト合計(a)	329,826	317,686	317,104	371,332	324,732						
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)											
主たる事業名	市営自転車駐車場の管理・運営				対象名称(単位)	年間利用者数(人)					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)						
事業コスト(主たる事業)	274,976	277,703	259,870	272,025	272,025						
対象数	6,128,691	6,246,324	6,022,724	6,150,000	6,150,000						
単位あたり経費(円)	45	44	43	44	44						
前年度比		0.99	0.97	1.03	1.00						

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	指標式と指標の説明	指標式と指標の説明			
自転車駐車場の利用促進(人)	自転車駐車場の年間利用者数	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
実績		6,128,691.0	6,246,324.0	6,022,724.0	
目標		6,654,000.0	6,630,000.0	6,648,000.0	6,910,000.0
目標達成度		0.92	0.94	0.91	
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	指標式と指標の説明	指標式と指標の説明			
自転車駐車場の利用率(%)	自転車駐車場利用者/施設収容台数*100 自転車駐車場を利用している人の割合	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
実績		69.1	70.6	67.8	
目標		75.0	75.0	75.0	80.0
目標達成度		92.1	94.1	90.4	
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[ ]	: 良好な状態を維持する事業			
	[ ]	: 概ね良好な状況である事業			
	[ ]	: 見直しを行う必要がある事業			
	[ ]	: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実	機器及びシステムの購入は、事務の効率化を図るだけでなく、利用者の利便性に大きく寄与したと考える。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
<ul style="list-style-type: none"> <li>再開発計画により再整備される橋本駅北口第1自転車駐車場は未設置であるため、再整備に併せて設置を図る。</li> <li>利用者への更なる周知を図る。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度の導入に伴い、人員配置等管理運営経費の見直しを行う。</li> <li>回数券制度の導入</li> <li>ゲートシステムの導入による人員削減の検討</li> <li>利用状況の低い自転車駐車場の料金見直し等による利用促進</li> </ul>		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実	指定管理者制度の導入。		
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			